【有田川町立金屋中学校　令和８年度グランドデザイン】

「学校教育目標」と「令和８年度重点目標」に向けて

【学校教育目標】 知・徳・体の調和がとれ、進路を切り拓く力を持った生徒の育成

【Ｒ８重点目標】 かなや学園『こころのちから』プロジェクトの確立

豊かな人間性

・豊かな心をもち、自己の生き方を考え、他者と共に主体的に行動できる生徒の育成

【実践項目】道徳教育・体験活動の充実　明るい挨拶と清潔な身なり　けじめのある行動　美しい学校

健康・体力

・基本的生活習慣を確立するとともに、進んで体力づくりに努め、自らの健康を管理できる生徒の育成

【実践項目】家庭との連携・協力　体育の授業・行事・部活動の活発化　健康・食育に対する理解と自己の生活に生かす態度の育成

資質・能力の育成

何ができるようになるか
〇学校教育の基本

〇基礎基本的な知識・技能を確実に習得できる
〇主体的に思考・判断・表現し、課題を解決することができる
〇他者と協働し、より考えを深め、広げることができる

何が身に付いたか
〇学習評価を通じた学習指導の改善

〇学習したり体験したりして得た知識・技能を、確実に習得・定着しようとしている　〇未知の状況の中でも、既得の知識・技能を活用し、主体的に思考力・判断力・表現力等を発揮することで、解決に導こうとしている　〇意欲的に多様な他者と協働し学び会うことで、より考えを深め、広げようとしている　また自己の考えを整理し習得を図ろうとしている

生徒の実態

・温和で素直な生徒が多い
・指示されたことにはまじめに努力する
・自ら学び、自分の考えを主張したり、感情を豊かに表現することに弱さがある

生徒の発達をどのように支援するか
〇配慮を必要とする児童生徒への指導

・学級等集団づくりの充実
・一人一人の教育的ニーズの把握
・チーム学校としての生徒支援
・ＳＣ・ＳＳＷ・外部機関等との連携、生徒・保護者支援

目指す生徒の姿

・夢と志を持ち、自ら学び、考え、協調し思いやる生徒
・学び合う・話し合う活動を通して、思考力・表現力を高め合うことができる生徒

何を学ぶか
〇教育課程の編成

〇学び合う・話し合う活動を通した、思考・表現できる力など、教科横断的な資質・能力の育成
〇各教科の特質に応じた「見方・考え方」の育成
〇生徒用ＰＣを効果的に活用した個別最適な学びの定着と家庭学習の充実

どのように学ぶか
〇教育課程の実施

〇単元で身に付けさせたい資質・能力の明確化　〇生徒が見通しを立てたり振り返ったりする時間の確保　〇体験的な学習、問題解決的な学習、自主的・自発的な学習の充実　〇ペア学習やジグソー法等を用いた伝え合う授業の工夫　〇生徒用ＰＣを効果的に活用した、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実

実施するために何が必要か
〇指導体制の充実、家庭・地域との連携･協働

〇授業改善と学習評価の工夫・改善　〇教職員の専門性を高める研修機会の充実　〇研究授業等、校内研修の充実　〇ＩＣＴの積極的かつ効果的な活用　〇教育資源の活用と開発　〇育友会・学校運営協議会等との連携　〇生徒指導・教育相談の充実

安心・安全を守る

〇いじめ・体罰の根絶　〇危機管理（防火・防災等）の徹底と意識の醸成　〇教育相談の充実　〇保・小・中学校と連携した保健指導の充実

開かれた学校作り

〇通信・HP 等、情報発信の充実　〇地域の人材等の活用　〇学校運営協議会との連携　〇学校開放週間の実施　〇中学校区の保・小との連携